



「五箇山」の地に伝わる伝統民謡のひとつ「麦屋節」は、世界遺産相倉合掌造り集落より約2kmの場所にある「下梨」集落を中心に広がって歌い踊られてきました。

由来は諸説ありますが、歌詞には平家の落人が都を偲んでいる心情が唄われており、素朴な農作業の情景とともにせつない想いがつづられています。

「五箇山麦屋まつり」は伝統的なそのスタイルを大きく変えることなく、今日まで传承されてきました。秘境の地に生きる村人たちの、農作業の合間に楽しむ数少ない娯楽として、純粋に受け継がれてきましたが、過疎化が進み後継者も少なくなりました。コロナ渦で中止が続きましたが、この地でこれからも守り、受け継いでいく為に、今年も「五箇山麦屋まつり」が開催されることとなりました。

五箇山麦屋まつりプログラム

座席料:1,000 円

午前11時～ 笠踊り・手踊り講習会

午後1時半～ 舞台共演・民謡子供会
・のど自慢コンクール
・もみじ民謡
・越中五箇山麦屋節保存会

午後3時～ のど自慢コンクール表彰式

午後5時～ 下梨地主神社秋季祭礼
獅子舞

午後7時～ 舞台共演
・平高等学校郷土芸能部
・小谷麦屋節保存会
・越中五箇山民謡保存会
・越中五箇山こきりこ唄保存会
・越中五箇山麦屋節保存会

午後9時～ 総踊り（麦屋節）
自由参加の総踊りです
ぜひご参加ください

コンクール
出場者
大募集

平中学校グラウンドが臨時駐車場になります。
無料送迎バスを運行しておりますので、ぜひ
ご利用ください。



五箇山 麦屋まつり



最後は踊り手も一般の方も一緒に麦屋節を輪になって踊ります。
日中講習会が開かれているので、納得いくまで手取り足取り習えば夜には気持ちよく自分のペースで音楽に酔いしれながら踊れます。



祭りは「秋の収穫祭」でもあります。
実りを喜び、感謝の気持ちを分かち合います。
下梨集落の獅子舞保存会は、集落内を巡り最後に神社に奉納を行います。
躍動感溢れる舞いをご覧ください。



民謡会の子供たちから、もみじ会のお年寄りまで小さな頃から踊り親しんでいる「麦屋節」。祭りは一年に一度、練習してきた成果を披露する場でもありました。幅広い年代が、一年に一度のこの舞台のために稽古しています。

※ 状況によっては、やむを得ずプログラムの変更や中止をさせていただく場合がございます。

開催につきましてご来場の際には、事前にご確認ください。[お問い合わせ] 五箇山総合案内所：0763-66-2468

五箇山

題字の「五箇山」麦屋の文字は棟方志功氏の筆によるもの
日本民藝協会から五箇山麦屋節保存会への祝儀目録より
(昭和十一年五月二十八日)

「会場」南砺市下梨春光荘体育館

守り、
受け継ぐ。

麦屋まつり

9月

23日

(水・祝)



主催／五箇山麦屋まつり実行委員会

共催／北日本新聞社・越中五箇山麦屋節保存会

後援／南砺市・とやま観光推進機構・五箇山 NANTO 観光機構・各種団体・協賛団体

